

クラス合唱

クラスで合唱する。

自分たちだけの歌になる。



何を目標して合唱するの？

宮大附属中では、合唱がさかんに行われます。10月に開催される橘祭では、メディキット県民文化センター・アイザックスターンホールを舞台に、各クラスが合唱を披露します。毎年、素晴らしい歌声がホールに響きわたります。

クラス合唱は、コンクールで金賞をとるためだけに行っているものではありません。コンクールの何か月も前からクラスで地道な練習を重ねるなかで、**クラスの一体感**をつくったり、合唱を通して**一人ひとりが成長**したりすることが期待されています。さらに、合唱コンクールが終わったあとは、**卒業式**をゴールに練習を続けます。卒業生を最高の合唱で送り出すとともに、次の学年にステップアップするためです。

このように、宮大附属中の合唱は、**大きな目的**のもとで取り組まれているところに、最大の特色があります。



1年生に求められることは？

1年生に求められることは、**合唱練習の方法を学ぶこと**であり、**合唱に取り組む意味を考え続けること**にあります。このとき、やはり参考になるのは先輩たちの姿です。先輩たちの練習方法を積極的に取り入れたり、先輩たちの歌い方を真似してみたりすることで、少しずつ、少しずつ、上達していくでしょう。あわせて、「**クラスのみんなで合唱に取り組む意味**」をみんなで考え続ける時間や場所をつくってみましょう。



あなたは合唱が好きですか？